

第6回 理事・役員会アジェンダー

2023年12月5日(火) 例会終了後  
ウェスティン都ホテル  
西館3F「コクーン」

議 案

1. 議事録確認に関する件
2. 新竹 RC 表敬訪問に関する件
3. 金沢南 RC 周年記念式典参加に関する件
4. 年忘れ家族例会に関する件
5. 京都マラソンに関する件
6. 奉仕プロジェクト経過報告に関する件
7. 1月プログラムに関する件
8. 第2650地区グローバル補助金奨学生候補者 支援 RC 募集に関する件  
(2024-25年度留学予定者)
9. ホテル年末謝礼に関する件
10. 事務局冬のボーナスに関する件
11. その他
12. 次回 理事・役員会開催日時決定に関する件

以 上

|  |   |  |     |
|--|---|--|-----|
| 第5回 議事録  |   | 2023～2024 理事・役員会                                       |     |
| 日時<br>2023(令和5)年11月7日(火)<br>13:40～14:40  |   | 場所<br>ウェスティン都 西館 3F コクーン                               |     |
| 議長<br>岡武和暁   |   | 議事録作成者<br>寄本 猛   |     |
| 出席<br>岡武和暁、谷川博造、上村承生、吉田武雄、安澤英治<br>村岡正浩、中村吉晴、山田幸一郎、竹之内米貴、永井智亮<br>平野俊雄、寄本猛   |   | 欠席<br>小森直之、渡邊恭章<br>安倍秀風、中西敏行<br>高橋一也、大倉英士<br>道端悠馬、加藤丈尋 |     |
| 講師・オブザーバー・ゲスト<br>郡正樹、青山真由美、茂山忠三郎   |   |  |     |
| 議 件<br>1. 前回議事録確認に関する件<br>2. 野球同好会ガバナー杯実行委員会についての件<br>3. 指名委員会に関する件<br>4. 歳忘れ家族例会に関する件<br>5. 米山奨学生受け入れアンケートに関する件<br>6. 年次総会に関する件<br>7. 前期会長会報告に関する件<br>8. 新竹 RC 訪問に関する件<br>9. 事務局冬季休局に関する件<br>10. 奉仕事業に関する件<br>11. 12月プログラムに関する件<br>12. その他<br>13. 次回 第6回理事・役員会開催日時決定に関する件 |   |  |     |
| 議 件  | 経 過 ・ 内 容   |  | 結 論 |
| 1  | ・出席者一同確認  |  | 承認  |
| 2  | ・村岡野球同好会会長より説明受ける。<br>別紙実行委員会を設置し大会運営にあたる。委員長谷川会員<br>副委員長村岡会員・小森会員、セクレタリー山田会員・寄本会員                |  | 承認  |
| 3  | ・次々年度の会長候補として安澤英治会員が指名される。  |  | 承認  |
| 4  | ・茂山親睦委員長より別紙説明を受ける。<br>12月19日(火)18:00～例会、18:30～20:30 懇親会<br>家族例会予算案後日提出予定<br>・別紙の通りお月見例会決算書報告受ける。 |  | 承認  |
| 5  | ・来年度は奨学生の受け入れを見送る。  |  | 承認  |

|    |  |    |
|----|--|----|
| 6  | ・中村吉晴会計より別紙第一四半期収支報告受ける。   | 承認 |
| 7  | ・別紙の通り。100%出席を目標とする、その他事項。   | 承認 |
| 8  | ・別紙の通り 2023 年 12 月 12 日新竹 RC への表敬訪問 事業計画・<br>予算書の提出<br>参加者各自で現地集合とする。その他<br>・金沢南 55 周年記念式典 2024 年 3 月 5 日<br>能登観光（和倉温泉）、ゴルフ交流コンペ開催 | 承認 |
| 9  | ・別紙案内通り 12 月 29 日～1 月 8 日まで事務局の休局とする。  | 承認 |
| 10 | ・郡会員より 1 月 28 日予定でした奉仕プロジェクトを<br>5 月 26 日（日）に諸事情により日程変更とする説明。<br>通常例会を 1 月 30 日開催とし 5 月 2 8 日通常例会を 5 月 2 6 日に<br>変更する。             | 承認 |
| 11 | ・別紙プログラムの通り<br>一部訂正 26 日の卓話は関根会員の「お茶」です。   | 承認 |
| 12 | ・院内学級に今年も子供たちにプレゼントする予定。<br>・新しいプロジェクターを小森直之会員よりクラブに寄贈頂ける。<br>・岡武会長より危機管理委員会を立ち上げる事を表明される、クラ<br>ブ運営委員会を中心にする。                      | 承認 |
| 13 | ・次回 12 月 5 日（火）例会終了後   | 承認 |

添付資料

- ・次第
- ・前回第 4 回の議事録
- ・ガバナー野球委大会実行委員会（案）
- ・指名委員会議事録
- ・歳忘れ例会のご案内
- ・お月見例会「決算書」
- ・米山奨学生の世話クラブ引き受けアンケート
- ・第一四半期収支報告書
- ・2024-25 年度理事・役員名簿
- ・第 1 回会長会議議事録
- ・「新竹 RC への表敬訪問」事業計画書・予算書
- ・事務局休局のお知らせ
- ・12 月プログラムのお知らせ
- ・2023-2024 年度 年間行事予定表

◎本原稿は必ず事務局に提出して下さい。

2023-2024年度 「新竹 RC 創立 69 周年式典」について  
( 2023.12.5(火) 第 6 回理事会 提出資料 )

担当：姉妹クラブ委員長  
中川 公孝

2023 年 11 月 06 日



東山ロータリークラブ

岡武 和暁 会長 様

秋の候、ますますご発展のほどお喜び申し上げます。

さて、おかげさまで弊クラブも来るをもちまして、創立 69 周年の佳節をむかえます。創立以来順調に発展することができましたのは、ひとえに貴クラブはじめ皆様方の温かいご支援とご指導の賜と、心より厚く感謝申し上げます。

つきましては、下記の通り創立 69 周年を記念して心ばかりの式典を催したいと存じますので、ご多忙のところ、恐縮でございますが万障お繰り合わせの上ご臨席賜りますようお願い申し上げます。誠至は貴クラブの皆様とご夫人の光臨に当社の式典に参加するように招待なさいますが、更に貴クラブが番組出演を提供することができるかどうかをお望みになります。先にご承知くださるよう、御願ひ申し上げます。

まずは略式ながら書中にてご案内申し上げます。

記

1・日時 2023 年 12 月 12 日 (火曜日) 午後 5 時から

2・会場 新竹国賓ホテル

会長 文洋 +886-933-978787

幹事 林盈凱 +886-936-090826

国際奉仕委員長 彭世豐 +886-903-366866

(新竹 ROTARY CLUB FAX:+886-3-5262018)

E-mail: hsinchu.rotary@msa.hinet.net

追申 貴クラブが 12 日より新竹にお泊りになりますなら、弊クラブの会長が懇親会を行うこととなりますので、ご参加なさってください。なお、事前に、お知らせいただけるよう、御願ひ申し上げます。

日本京都東山扶輪社 岡武 和暁 社長 您好：

現逢初秋季節，新竹扶輪社全體社友問候 貴社社友身體

健康、一切如意。

新竹扶輪社 12 月 12 星期二) 下午 6:00 在新竹國賓大飯店 10 樓舉行 69 社慶典禮，熱忱歡迎及期待 貴社社友及夫人們的蒞臨前來參加，享受 貴我兩社姊妹情誼扶輪兄弟歡聚一堂。

期盼 屆時 貴我兩社相聚時光

新竹扶輪社

社長 文洋

秘書 林盈凱

暨全體社友

敬邀

・上記の通り、新竹 RC より正式案内状を拝受。(2023.11.6)

・事務局を通じ、新竹 RC へ参加者、宿泊先を連絡した。(2023.11.17)

・事務局を通じ、新竹 RC へ参加者の変更について連絡した。(2023.12.1)

#### 【参加者】

|          |                               |       |
|----------|-------------------------------|-------|
| 会長       | 岡武 和暁 (Kazuaki, Okatake)      |       |
| 会長エレクト   | 安澤 英治 (Eiji, Yasuzawa)        |       |
| SAA      | 山田 幸一郎 (Yamada, Koichiro)     |       |
| 親睦委員長    | 茂山 忠三郎 (Cyuzaburo, Shigeyama) |       |
| 姉妹クラブ委員長 | 中川 公孝 (Masataka, Nakagawa)    | 計 5 名 |

#### 【宿泊先】新竹国賓ホテル

・今後の詳細等については再度事務局を通して連絡予定。

※ 新竹への土産について / 予算 20,000 円 (過去資料添付)

新竹RC慶弔費.xls

|           |       |        |                         |          |
|-----------|-------|--------|-------------------------|----------|
| 2012～2013 | 国際奉仕  | 訪問お祝い金 | 松井会長、安澤会員、郡会員           | ¥20,000  |
|           | "     | ニコニコ箱へ |                         | ¥10,000  |
|           | "     | お土産代   | 銘菓五建@2,000×10個(五建外良屋)   | ¥20,000  |
|           | "     | 蔡君へのお礼 | *1日分                    | ¥15,000  |
| 2013～2014 | 国際奉仕  | 訪問お祝い金 | 渡辺副会長、岩橋会長/ミニと蔡君        | ¥20,000  |
|           | "     | ニコニコ箱へ |                         | ¥10,000  |
|           | "     | 蔡君へのお礼 |                         | ¥10,000  |
|           | "     | お土産代   |                         |          |
| 2014～2015 | 姉妹クラブ | 訪問お祝い金 | 新竹RC60周年記念              | ¥150,000 |
|           | "     | ニコニコ箱へ | 12/23～25 ご婦人2名を含む14名で訪問 | ¥10,000  |
|           | "     | 蔡君へのお礼 |                         | ¥30,000  |
|           | "     | お土産代   |                         |          |
| 2015～2016 | 国際奉仕  | 訪問お祝い金 | 岡武幹事、安澤会員、布施会員          | ¥20,000  |
|           | "     | ニコニコ箱へ |                         | ¥10,000  |
|           | "     | 蔡君へのお礼 |                         | ¥10,000  |
|           | "     | お土産代   | 五建外良                    | ¥20,314  |
| 2016～2017 | 国際奉仕  | 訪問お祝い金 | 清水幹事・安澤会員・布施会員          | ¥20,000  |
| 12月13日    | "     | ニコニコ箱へ |                         | ¥10,000  |
|           | "     | 蔡君へのお礼 |                         | ¥10,000  |
|           | "     | お土産代   | 12/13 田丸弥               | ¥22,680  |
| 2017～2018 | 国際奉仕  | 訪問お祝い金 | 小森会長、中塚幹事、安澤会員、布施会員、    | ¥20,000  |
|           | "     | ニコニコ箱へ | 渡辺(剛)会員、同夫人             | ¥20,000  |
|           | "     | 蔡君へのお礼 |                         | ¥10,000  |
|           | "     | お土産代   | 永楽屋手拭                   | ¥17,280  |
| 2018～2019 | 国際奉仕  | 訪問お祝い金 | 小坂、小森、福留、小山、川勝、安澤、布施、安倍 | ¥20,000  |
|           | "     | ニコニコ箱へ | 郡、山田会員以上10名             | ¥20,000  |
|           | "     | 蔡君へのお礼 |                         | ¥10,000  |
|           | "     | お土産代   | 錦一葉                     | ¥12,960  |
| 2019～2020 | 国際奉仕  | 訪問お祝い金 | 小坂、川勝、安澤、布施、安倍、茂山、郡、山田、 | ¥20,000  |
|           | "     | ニコニコ箱へ | 池田以上9名                  | ¥20,000  |
|           | "     | 蔡君へのお礼 |                         | ¥10,000  |
|           | "     | お土産代   | 錦一葉(ポップコーン)             | ¥21,600  |

マイドキュメント→新竹RC→新竹RC慶弔費

事業計画書・予算書 事業名 京都マラソン2024

2023年12月5日

京都東山ロータリークラブ  
2022-23年度 理事会 御中

委員会当初予算 100,000 円

予算不足分 73,850 円

作成者 京都マラソン委員会 委員長 道端 悠馬

|     |    |    |    |
|-----|----|----|----|
| 受付日 | 会長 | 幹事 | 会計 |
|     |    |    |    |

|       |   |       |     |           |
|-------|---|-------|-----|-----------|
| 事業名   | 京都マラソン2024  |       |     |           |
| 実施日   | 2024年2月18日  |       |     |           |
| 実施場所  | 京都マラソンフィニッシュ会場(平安神宮前)   |       |     |           |
| 動員予定数 | 会員  | IAC会員 | 24名 | 合計<br>60名 |
|       | 事務局   |       | 1名  |           |
| 事業目的  | 京都マラソン2024に於いて、平安神宮前フィニッシュエリアでのボランティア活動を通じてクラブ広報と会員の相互協力と親睦を図る。 |       |     |           |

(事業収支予算書)

| 項目              | 前年度決算額 | 本年度予算額  | 備考         |
|-----------------|--------|---------|------------|
| <収入の部>          |        |         |            |
| 例会会費振替(本会計より)   |        | 243,600 | @4200×58人分 |
| 京都マラソン活動費用(本会計) |        | 173,850 |            |
| 収入合計            |        | 417,450 |            |

| 項目       | 前年度決算額 | 本年度予算額  | 備考                      |
|----------|--------|---------|-------------------------|
| <支出の部>   |        |         |                         |
| 昼食代・御茶代  |        | 27,450  | おにぎり・お茶(セブンイレブン)        |
| 例会打ち上げ費用 |        | 330,000 | @5500×60名(八千代さま,5000+税) |
| テント御礼    |        | 50,000  | (公益社さま)                 |
| 予備費      |        | 10,000  |                         |
| 支出合計     |        | 417,450 |                         |

青少年奉仕委員長：郡 正樹

【 組織図： 経緯と今後の方針 】

- ・年始前に「奉仕プロジェクト委員会」を開催。年度奉仕プロジェクト事業の計画内容・方向性を説明。各委員会より公式訪問冊子において事業計画・方向性について年度計画報告が提出された。
- ・理事会により、「青少年奉仕委員会」を主体とすることが承認される。
- ・奉仕プロジェクト委員会直属、「青少年奉仕委員会」を主体とする。
- ・主体委員会の決定により、奉仕プロジェクト委員会副委員長に青少年奉仕委員長を追加。

備考：

# 組織図

理事会 / 【統括】 会長：岡武、副会長：谷川、幹事：上村

【奉仕プロジェクト】

委員長：安澤  
副委員長：井上(正)・郡

【青少年奉仕】

委員長：郡  
副委員長：安倍

委員：吉田  
森田(理)

① 【職業奉仕】

委員長：橋本  
副委員長：福留

委員：澤田  
藤居

② 【社会奉仕】

委員長：井上(正)  
副委員長：平野

委員：久富

③ 【国際奉仕】

委員長：本田  
副委員長：永井

委員：中塚  
吉井

④ 【インターアクト】

委員長：内藤  
副委員長：木村

委員：清水  
佐々木  
川上

【 2023-2024年度 下半期予定表 】 2023.11.7 理事会発行/2023.11.14 例会時配布

| 月  | 日  | 例会回数 | クラブ行事             | RI行事             | 他行事                  | アッセンブリー       | フォーラム | 情報集会  | 講師 |
|--|----|------|-------------------|------------------|----------------------|---------------|-------|-------|----|
| 職業奉仕月間                                       |    |      |                   |                  |                      |               |       |       |    |
| 1  | 2  |      | 休会                |                  |                      |               |       |       |    |
|  | 9  | 2626 | 新春例会<br>年男年女放談    | 第7回理事会           |                      |               |       |       |    |
|  | 16 | 2627 | クラブ・デー            | 次年度理事会②          |                      |               | 職業奉仕  |       |    |
|  | 23 |      | 休会                |                  |                      |               |       |       |    |
|  | 30 | 2628 |                   |                  |                      |               |       |       | ○  |
| 平和構築と紛争予防月間 ガバナー杯野球 2/25(日)～3/24(日)【毎週日曜日開催】 |    |      |                   |                  |                      |               |       |       |    |
| 2  | 6  | 2629 | クラブ・デー            | 第8回理事会           |                      |               |       |       |    |
|  | 18 | 2630 | 京都マラソン(2/13日から移動) |                  |                      |               |       |       |    |
|  | 20 | 2631 |                   | 次年度理事会③          | ガバナー杯野球大会2/25・3/3・17 |               |       |       | ○  |
|  | 27 |      | 休会                |                  |                      |               |       |       |    |
| 水と衛生月間 ガバナー杯野球 2/25(日)～3/24(日)【毎週日曜日開催】      |    |      |                   |                  |                      |               |       |       |    |
| 3  | 5  |      | 休会                |                  |                      | 金沢南RC<br>55周年 |       |       |    |
|  | 12 | 2632 | クラブデー             | 第9回理事会           |                      |               | 国際奉仕  |       |    |
|  | 19 | 2633 | \$100万ランチ         | 次年度理事会④          |                      | 中間収支報告        |       |       |    |
|  | 26 | 2634 |                   | 後期クラブ戦略<br>策定委員会 |                      |               |       |       | ○  |
| 環境月間   |    |      |                   |                  |                      |               |       |       |    |
| 4  | 2  | 2635 | お花見例会             |                  | 地区大会 4/6～7           |               |       |       |    |
|  | 9  | 2636 | クラブデー             | 第10回理事会          |                      |               | 社会奉仕  |       |    |
|  | 16 | 2637 |                   | 次年度理事会⑤          |                      | (次年度予算案)      |       | 次年度予算 |    |
|  | 23 | 2638 | 米山ランチ             | 後期会長会            |                      |               |       |       | ○  |
|  | 30 |      | 休会                |                  |                      |               |       |       |    |
| 青少年奉仕月間                                      |    |      |                   |                  |                      |               |       |       |    |
| 5  | 7  |      | 休会                |                  |                      |               |       |       |    |
|  | 14 | 2639 | クラブ・デー            | 第11回理事会          |                      |               | 青少年奉仕 |       |    |
|  | 21 | 2640 |                   | 次年度理事会⑥          |                      |               |       |       | ○  |
|  | 26 | 2641 | 奉仕P(5月28日から移動)    |                  |                      |               |       | 国際大会  |    |
| ロータリー親睦活動月間                                  |    |      |                   |                  |                      |               |       |       |    |
| 6  | 4  | 2642 | クラブ・デー            | 第12回理事会          |                      |               |       |       |    |
|  | 11 | 2643 |                   | 次年度理事会⑦          |                      |               |       |       | ○  |
|  | 18 | 2644 | ヤレヤレ例会            |                  |                      |               |       |       |    |
|  | 25 | 2645 | 最終例会              |                  |                      |               | 退任挨拶  |       |    |



2023. 12. 5

ガバナ-事務局御中  
各 ロータリークラブ事務局 御中  
ウェスティン都ホテル京都 岡本様

京都東山0-列-クラブ 事務局

## 1月プログラムのお知らせ

1月 9日 (火) 「新春例会・年男年女放談」  
(和弁当) 赤木 厚会員、佐々木 虚室会員、本田 修造会員  
例会後： 第7回理事会 於：コクーン

1月 16日 (火) クラブデー・職業奉仕フォーラム  
(ビュッフェ) 「私の職業 — 続 能舞台イキ話— 」  
狂言 大蔵流 能楽師大蔵流狂言方 茂山 忠三郎会員  
例会後：第2回 次年度理事会 於：コクーン

1月 23日 (火) 休会  
※11:30~12:30 ウェスティン都ホテル京都西館ロビーにてビジター受付

1月 30日 (火) 卓話「 未定 」  
(中華弁当) 京焼 丈夫窯 当主 加藤 丈尋会員

いつもお世話になりましてありがとうございます。1月プログラムの内容を御案内させていただきます。 変更・追加等ございましたら改めてご連絡させていただきます。 どうぞよろしくお願い致します



Rotary  
District 2650



Rotary International District 2650 2023-24 Governor

国際ロータリー第 2650 地区  
2023-24年度 ガバナー

中野 博美  
Hiromi Nakano



●ガバナー事務所  
〒600-8216 京都市下京区東塩小路町 614 番地 新京都センタービル 5 階 520 号室  
TEL : 075-353-2650 FAX : 075-343-2651 E-mail : gov2023-24@rid2650.gr.jp

GO 発第 130 号

2023 年 11 月 17 日

国際ロータリー第 2650 地区

ロータリークラブ

会長、会長エレクト、幹事、クラブ財団委員長 各位

国際ロータリー第 2650 地区

ガバナー 中野 博美

地区ロータリー財団委員長 中川 基成

財団奨学金・平和フェロシッブ委員長 井村 裕治

## 2024-25 年度 ロータリー財団グローバル補助金奨学生候補者 支援クラブ様募集のご案内

拝啓 向寒の候 皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃は地区ロータリー財団活動に、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

過日 11 月 9 日 (木)、ガバナー事務所において 2024-25 年度ロータリー財団グローバル補助金奨学生  
の応募者面接を実施致しました。事前の書類選考を通過した応募者について対面での面接を行い、  
委員会で厳正に検討した結果、奨学生候補者として 4 名を推薦することと決定いたしました。いずれも  
2024 年 7 月以降に留学を開始される予定です。

候補者 4 名のうち、当地区の支援クラブが決定しているのは 1 名であり、他 3 名については未定です。

財団奨学金・平和フェロシッブ委員会は、この 3 名の留学計画をクラブ事業として支援して下さる  
クラブ様を募集します。

2 枚目に掲載している候補者の概要にお目通しのうえ、候補者に関する詳細をご希望の場合や、支  
援をお引き受けいただける場合は、メールにてガバナー事務所までご連絡をお願いいたします。11 月  
17 日より募集を開始、先着順で受け付け、12 月 15 日 (金)を最終受付締切といたします。支援の手順な  
どご不明な点については、委員会が随時お手伝いさせていただきますので、未来ある候補者を世界に  
送り出すため、貴クラブにお力添えいただければ幸いです。

是非ともご検討くださいますよう、宜しく願い申し上げます。

敬具

(連絡先メールアドレス: [oota@rid2650.gr.jp](mailto:oota@rid2650.gr.jp) 担当: 太田)

## 2024-25 年度 ロータリー財団グローバル補助金奨学生候補者の概要

| 番号 | 性別 | 年齢 | 居住         | 詳細                        | 重点分野        | 留学先     | 希望する機関                           | 本部事前<br>審査結果 |    |
|----|----|----|------------|---------------------------|-------------|---------|----------------------------------|--------------|----|
| ①  | 女性 | 25 | 京都市左京区     | 岡山大学大学院 自然科学研究科<br>修士2年   | 水と衛生        | オーストラリア | Australian National University   | OK           |    |
| ②  | 女性 | 25 | 京都府長岡京市    | ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社       | 基本的教育と識字率向上 | 英国      | University of Manchester         |              |    |
| ③  | 男性 | 34 | 京都市左京区     | 京都大学大学院医学研究科<br>循環器内科学 医師 | 疾病予防と治療     | オランダ    | Leiden University Medical Center | OK           |    |
| ④  | 男性 | 38 | 京都洛北 RC 推薦 |                           |             |         |                                  |              | OK |

(補足1) ②の候補者は、ロータリー財団の事前審査中であり、審査結果により推薦取りやめの可能性もあります。

現況をご承知いただき、支援のご検討をお願いいたします。

- \* 留学先機関のスケジュールにより、留学生受け入れの最終発表は 2023 年 4 月頃を予定します。
- \* 奨学金予算は、地区 DDF と国際財団活動資金 WF から拠出されます。クラブ様の金額負担はございません。
- \* 留学先の地区/RC にお知り合いがない場合は、地区ガバナー事務所から留学先地区へ受け入れ依頼をいたします。(候補者本人にも規定フォーマットによる依頼文書を作成していただきます)
- \* 留学先地区の RC が見つからなかった場合、申請支援を終了します。(ロータリー財団からの奨学金留学不可)

### 【奨学生支援をご検討のクラブ様のステップ】

- ① 候補者と面接をしていただき、クラブ様の承認を得られましたら、貴クラブから地区へ申請手続きをしていただきます。(会長様・会長エレクト様署名入り DDF 活用申請書の提出)
- ② 留学先の RC が決まりましたら、先様とのやりとりを開始していただきます。英訳の必要などについては候補者に依頼するなど、候補者にはロータリーに積極的に関わっていただけてください。
- ③ ロータリー財団への申請をインターネット上の補助金センターから開始していただきます。
- ④ ロータリー財団から結果が届きます。「可(合格)」ならグローバル補助金専用銀行口座を開設し、資金が振り込まれましたら、奨学生の口座へ送金をお願いいたします。
- ⑤ 候補者には、留学開始前や帰国後に会員様へお礼のスピーチをしていただく、留学中もメールで定期報告をしていただく、留学先の RC との橋渡しをしていただく、フェローズ 2650 に登録いただくなど、貴クラブやロータリー財団とのご縁を繋いでいただくようお願いいたします。

## グローバル補助金： 奨学金候補者のための申請書テンプレート

### 理由・目的

この奨学金を通じて、どのようなことを達成したいと考えていますか。あなたの目的を、2～3文で簡潔に記入してください(専攻分野、ロータリーの重点分野についてなど)。

地球上の誰もが安心安全な水資源を手に入れることを可能にする水質改善, 浄化, 海水淡水化システムの研究を行い, 「水と衛生」分野の課題解決に貢献したいと考えている。オーストラリア国立大学物理学研究科コロイドグループのCraig研究室はこの分野で世界的にも先進的な研究を行っている。この分野の研究は, 途上国, 先進国も含めた全世界の水不足問題の解決に貢献する。

あなたがこの奨学金にふさわしいと思う理由を、200字以内で説明してください(これまでのボランティア/勤務/学業経験、理念、考え方など)。

高校時代から国際協力や環境問題に興味があり, その原因と解決には化学が深く関係していることを知り大学では化学を専攻した。研究の過程で, 環境の持続可能性に焦点を当てた研究で先進的な成果をあげている海外の大学院への留学が自身には不可欠と考えるようになった。グローバルな環境保全を重要理念として掲げるロータリー財団の理念に, 現在の世界が抱える喫緊の課題の1つである水問題の解決を通じて貢献したいと考えている。

### 重点分野

あなたの専攻は、どの重点分野に該当しますか。

水と衛生

ロータリー重点分野にはそれぞれ目標があります(「重点分野の基本方針」を参照)。あなたの奨学金活動はどの目標につながりますか。

1. 安全で手頃な価格の飲み水をすべての人が公平に利用できるように促進。
2. 地上および地下の水源の保護と維持, 汚染および汚染物質の削減, 廃水再利用の推進による水質の改善。

### 奨学金による学業・研究

奨学金を使って通う教育機関や専攻課程について記入してください。

|            |                               |
|------------|-------------------------------|
| 教育機関名:     | オーストラリア国立大学物理学研究科             |
| 所在地:       | Canberra, ACT 2601, Australia |
| 使用されている言語: | 英語                            |

|            |  |
|------------|--|
| ウェブサイト:    | <a href="https://www.anu.edu.au/">https://www.anu.edu.au/</a><br><a href="https://physics.anu.edu.au/research/mp/colloids/">https://physics.anu.edu.au/research/mp/colloids/</a> |
| 専攻課程:      | 材料物理学コロイドグループ  |
| 課程の開始日:    | 修士号取得後, できるだけ早い時期  |
| 課程の修了日:    | 博士課程開始から4年後  |
| 予定している出発日: | 修士号取得後, できるだけ早い時期  |
| 予定している帰国日: | 博士課程修了後, できるだけ早い時期   |

あなたのこれまでと現在の教育／勤務／ボランティア経験は、上で選択したロータリー重点分野の目標とどのように関連していますか(500字以内)。

岡山大学の学部と大学院を通じ、物理化学、環境化学、化学工学に関する講義を中心に履修しており、水問題への科学的な解決に必要な基礎的知見を修得している。研究においては、現在私は液体中に微粒子を分散させた微粒子分散系での、粒子の分散・凝集挙動の基礎研究、特に微粒子の分散凝集を制御できる分散剤を添加した系についての研究を行っている。分散剤は高分子や界面活性剤であり、粒子表面に吸着することで、粒子表面間に分子の立体的な反発をもたらす安定分散をもたらす。私が取り組んでいる研究では、この分散剤の濃度や物性、また共存する電解質の種類や濃度が水溶液中でのモデル粒子の分散・凝集挙動に与える影響について検討を行っている。これらの要因によって粒子の分散・凝集挙動は変化するため、粒子が分散から凝集、あるいは凝集から分散へ転じる際の条件やメカニズムを解明することができれば、排水中に存在する不純物微粒子のより効率的な凝集分離や回収プロセス開発につながるものである。また本研究内容はCraig研究室の研究内容と軌を一にするものであり、Craig研究室への留学によってさらに自らの知見・経験を大きく発展させていきたい。

あなたの長期的なキャリア目標は、上で選択したロータリー重点分野の目標とどのように関連していますか(500字以内)。

オーストラリアは乾燥地帯であり、降水量や河川が非常に少なく、その水資源の乏しさから対策として下水の再生事業や海水淡水化プラントの新設など様々な先進的な取り組みがなされている。一方、日本をはじめとする水資源が比較的豊かな国であっても、地球規模で問題となっている気候変動により飲料水や農業用水の確保が今後困難となる可能性が十分に考えられ、水問題の解決はまさにグローバルな課題といえる。従って、水資源が乏しく水不足問題の解決に積極的に取り組んでいるオーストラリアで研究を行い、それによって高い知見を得られれば、それは日本のみならず、全世界にあまねく適用可能であると考えられる。そのため、留学後はまず日本において研究開発を行うことを念頭に置いているが、長期的にはその技術や知見をグローバルに展開し、国際的な研究活動により、多くの国々にそれを還元できることを目標として研究開発を行いたい。また将来的には培った科学的な知見を元に、技術開発を超えた様々な水問題への支援・課題解決活動も必要不可欠であると考え、よって国際機関等での活動も念頭に置いて、よりグローバルな視点で課題解決ができる人間になりたい。

## グローバル補助金： 奨学金候補者のための申請書テンプレート

### 理由・目的

この奨学金を通じて、どのようなことを達成したいと考えていますか。あなたの目的を、2～3文で簡潔に記入してください(専攻分野、ロータリーの重点分野についてなど)。

私の信念である「教育によって全ての紛争を解決する」という目標達成のため、ヨーロッパ最大の開発研究機関を持つマンチェスター大学で国際開発の修士号を取得し、同大で得られる知識、経験、ネットワークを活かし、紛争や貧困地域への教育プログラムを計画・実行するスペシャリストになりたい。

あなたがこの奨学金にふさわしいと思う理由を、200字以内で説明してください(これまでのボランティア／勤務／学業経験、理念、考え方など)。

私はすべての子供達が性差なく質の高い教育を受けられる環境を作ることで、紛争解決とその後の平和構築を実現できると信じている。この信念に従い、学生時代から全米学生会議に出席し教育開発の重要性について主張したり、地域の貧困家庭の子供の教育支援ボランティアに携わってきた。貴財団の重点分野である教育支援活動は、私の信念と強く合致すると感じており、私が奨学金を得ることで還元できる価値は大きいと考える。

### 重点分野

- 基本的教育と識字率向上

ロータリー重点分野にはそれぞれ目標があります(「重点分野の基本方針」を参照)あなたの奨学金活動はどの目標につながりますか。

基本的教育と識字率向上

### 奨学金による学業・研究

奨学金を使って通う教育機関や専攻課程について記入してください。

|           |  |
|-----------|--|
| 教育機関名：    | University of Manchester   |
| 所在地：      | Oxford Rd, Manchester, M13 9PL, United Kingdom                                     |
| 使用されている言語 | 英語   |
| ウェブサイト：   | <a href="#">MSc Global Development (2024 entry)   The University of Manchester</a> |

|           |                    |
|-----------|--------------------|
| 専攻課程:     | Global Development |
| 課程の開始日:   | 23/09/2024         |
| 課程の修了日:   | 18/08/2025         |
| 予定している出発日 | 10/09/2024         |
| 予定している帰国日 | 01/09/2025         |

あなたのこれまでと現在の教育／勤務／ボランティア経験は、上で選択したロータリー重点分野の目標とどのように関連していますか(500字以内)。

私が教育と開発に関心をもったきっかけは、大学一年次に参加した全米模擬国連大会にて、世界中の若者と教育格差について議論したことです。教育が与える社会へのインパクトに興味を持ち、紛争や貧困地域の復興を叶えるためには、国の将来を担う子供達への教育投資が必要不可欠であると考えようになりました。自身が身近にできる貢献は何か考えた際、私と同じく母子家庭出身の子供達が、経済的理由によって質の高い教育へのアクセスを諦めないよう、地域の福祉協会にて教育ボランティアとして活動する機会を頂き、大学卒業まで携わりました。この私の「奉仕」の精神は、貴財団が世界中で実施する様々な支援プロジェクトと共通する部分があると感じています。特に貴財団の教育における性差別をなくすという信念に強く共感しており、私自身も、性差なく教育を受けられる社会の実現のため、教育開発スペシャリストとして国際機関で働くことを目指しています。ロータリーの皆様の一員となれた際は、貴財団の教育支援活動にて、私の大学院や研究機関、民間企業とのネットワークを最大限活用し、国際的なリーダーシップを発揮し、貢献できると考えます。

あなたの長期的なキャリア目標は、上で選択したロータリー重点分野の目標とどのように関連していますか(500字以内)。

長期的なキャリア目標としては、民間と国際機関の架け橋となり、官民合同の教育開発プログラムを計画・実行するコンサルタントとして、マネジメントレベルの役職に就きたいと考えます。より規模の大きいプロジェクトの意思決定プロセスに携わることで、開発途上国の教育プログラムの計画・実行に一貫して関わり、より大きなインパクトを社会に与えられると考えています。具体的には、貴財団でも実施されている教育支援のように、学校の設立、地元の非営利団体を巻き込んだ教育計画を実行したり、現地のコミュニティだけでなく、政府の意思決定機関と共同して国の教育開発プログラムを計画し、より長期的な復興計画を支える事業に携わりたいと考えています。特に現在でも女子の識字率の低いアフリカ・南アジアの女子教育プログラムの実行を徹底的に促進することで、世界人口の識字率100%を達成できると信じています。女子への教育開発投資を行うことは、出生率の正常化、母子の健康維持、治安の安定化に繋がるという研究結果もあり、紛争解決に最も必要な要素と感じております。私の目標は、ロータリー財団様が体現する世界全体への奉仕の精神と一致していると確信しております。

## グローバル補助金

### 奨学金候補者のための申請書テンプレート

JAPANESE (JA)

#### 理由・目的

この奨学金を通じて、どのようなことを達成したいと考えていますか。あなたの目的を、2～3文で簡潔に記入してください（専攻分野、ロータリーの重点分野についてなど）。

本奨学金を通じた Leiden University Medical Center (LUMC)への研究留学によって、私は以下の3点を達成したいと考えている。

1. 心臓弁膜症、特に三尖弁逆流症において、リスクの層別化や至適な手術介入時期の判断に有用な画像診断指標を提案する研究業績を挙げる
2. まだ本邦では導入されていない経カテーテル的三尖弁形成術 (TriClip 等) の周術期の心臓超音波検査について学習を深める
3. 単なる英語力の向上だけでなく、国際的議論に耐えうる論理的思考を養い、国際的な人脈を構築すること

すなわち、本留学は研究を主目的とした留学ではあるが、実地臨床に密接に関連する領域であることから、単に研究者としてだけでなく、循環器画像診断を専門とする臨床医として総合的に成長したいと考える。

あなたがこの奨学金にふさわしいと思う理由を、600字程度で説明してください（これまでのボランティア／勤務／学業経験、理念、考え方など）。

私の医師を志望するに至る信条およびこれまでの循環器内科医としての経験は、本奨学金・ロータリー重点分野における「疾病予防と治療」に合致すると考え、本奨学金を申請した。

私が医師を志した背景には、中学高校の6年間通学した六甲学院の”Man for Others”という教育理念の影響が大きい。私は在学中、実際に訓育、社会奉仕などの委員会活動に参加する中で、その奉仕の理念に深く共感した。そして、病める人々に寄り添い、その問題点を改善し、直接社会貢献が出来る点で、医師という職業に大いに魅力を感じた。

大学卒業後は、低侵襲なカテーテル治療によって致死的な心疾患を治療出来る点に惹かれ、循環器内科を専攻した。特に、本邦においては高齢化を背景とした心臓弁膜症（加齢に伴う弁の変性や石灰化による弁の機能の異常）が増加していること、更に弁膜症の一つである大動脈弁狭窄症に対する経カテーテル的大動脈弁留置術の黎明期を目の当たりにしたことから、弁膜症に対するデバイス治療に強い関心を持った。同時に、新しいデバイス治療の普及に当たっては、臨床研究の重要性を実感したため、大学院へと進学した。現在は多数の大規模レジストリーを用いた臨床研究に関わり論文報告を行っている。こうした経験の中で、近年の新たな経カテーテル治療の画像診断に対する理解をより深め、研究成果を世界に発信することの必要性を痛感したため、LUMC への留学を志望するに至った。

こうした私の医師としての志や、循環器内科医としての弁膜症を中心とした実地臨床・臨床研究の経験は、「疾病予防と治療」を目標の一つとした本奨学金の対象としてふさわしいものと考えている。

#### 重点分野

あなたの専攻は、どの重点分野に該当しますか。

疾病予防と治療



ロータリー重点分野にはそれぞれ目標があります（「重点分野の基本方針」を参照）。あなたの奨学金活動はどの目標につながりますか。

疾病予防と治療:5. 疾病予防と治療に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための大学院レベルの奨学金支援。

### 奨学金による学業・研究

奨学金を使って通う学校（または行う研究）について、記入してください。

|            |   |
|------------|---|
| 教育機関名:     | Leiden University Medical Center (LUMC)                       |
| 所在地:       | Albinusdreef 2, 2333 ZA Leiden, Zuid-Holland, the Netherlands |
| 使用されている言語: | 英語、オランダ語  |
| ウェブサイト:    | <a href="https://www.lumc.nl/en/">https://www.lumc.nl/en/</a> |
| 専攻課程:      | Division of Noninvasive Imaging, Department of Cardiology     |
| 課程の開始日:    | 1日/7月/2024年   |
| 課程の終了日:    | 30日/6月/2026年  |
| 出発予定日:     | 16日/6月/2024年  |
| 帰国予定日:     | 15日/7月/2026年  |

あなたのこれまでと現在の教育／勤務／ボランティア経験は、上で選択したロータリー重点分野の目標とどのように関連していますか（1400字以内）。

平成 26 年に京都大学を卒業・医師免許取得後、天理よろづ相談所病院での初期研修を経て、同院循環器内科で循環器内科の一般日常臨床を学んだ。特に、同院が奈良県下初の大動脈弁狭窄症に対する経カテーテル的大動脈弁留置術実施施設かつその導入期であったため、心臓超音波検査における心疾患への診断・術中手技のガイドに強い関心を持ち、泉知里氏（現・国立循環器病研究センター心不全移植部門・部門長、日本循環器学会 2020 年改訂版弁膜症治療のガイドライン・班長）、三宅誠氏らの指導の下、研鑽を重ねた。また、Structural Heart Disease 心エコー図認証医、日本周術期経食道心エコー（JB-POT）認定などの資格を取得し、同分野での論文執筆や学会発表にも積極的に取り組んだ（*Obayashi Y et al. Intern Med. 2021, Obayashi Y et al. J Cardiol. 2022*）。

令和 2 年、京都大学大学院医学研究科循環器内科学へ進学し、木村剛氏（京都大学循環器内科名誉教授、現・枚方公済病院院長）、塩見紘樹氏の指導の下、多数の多施設臨床研究の実務に関わり、論文執筆を行ってきた（*Obayashi Y et al. J Am Heart Assoc. 2021, Obayashi Y et al. Am J Cardiol. 2022*）。特に、冠動脈ステント留置後の抗血小板療法に関する多施設ランダム化比較試験である STOPDAPT-2/3 試験は世界的にも注目を集めている（*Watanabe H et al. JAMA Cardiol. 2022, Obayashi Y et al. Circ Cardiovasc Interv. 2022, Natsuaki M et al. Presented at ESC Congress 2023*）。さらに専門分野である弁膜症領域では、大動脈弁狭窄症の多施設前向き観察研究である CURRENT AS registry-2 の実務に中心的に関わり試験を遂行したほか（*Takeji Y et al. Cardiovasc Interv Ther. 2023*）、急性心不全における三尖弁逆流症・急性心筋梗塞患者における僧帽弁逆流症など、多様な心疾患における弁膜症の影響を検証し、論文掲載を行うなど（*Obayashi Y et al. ESC Heart Fail. 2023, Obayashi Y et al. Am J Cardiol. 2023*）、弁膜症領域の研究に注力している。また、心臓 MRI における画像解析にも関心を広げ、京都大学 iPS 細胞研究所 CiRA、京都大学大学院医学研究科放

射線医学講座および米国タフツ大学との国際共同研究である肥大型心筋症の多施設前向き観察研究 PREVAIL-HCM registry を実務担当者として遂行している。こうした研究活動の傍ら、カテーテル治療における心臓超音波検査を担当しながら、京都大学病院における実地臨床にも精力的に携わっている (*Obayashi Y et al. Eur Heart J Cardiovasc Imaging. 2023*)。これら大規模レジストリーの報告に関し、令和 6 年 3 月には学位(博士(医学))を取得予定である。

これまでの教育・勤務を経て、循環器疾患に対する実地臨床・臨床研究の基本的な考え方を習得し、日本の医療に一定の貢献をしてきたものとする。また、こうした活動はロータリー重点分野「疾病予防と治療」と密接に関わると思われる。

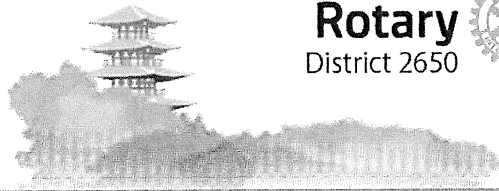
あなたの長期的なキャリア目標は、上で選択したロータリー重点分野の目標とどのように関連していますか (1400字以内)。

私の長期的なキャリアの目標は、弁膜症などの心疾患に対する画像診断における、日本を代表する physician scientist(実地臨床と研究両者に取り組む医師)となることである。実地臨床における適切な診療や技術の向上に務め、日本からの研究成果を世界に発信することで、新たなデバイスが開発された際にも、本邦への導入や普及がスムーズに行われるよう支援していきたい。

日本では、医療機器の薬事承認が欧米よりも遅く、欧米で認可された新規デバイスが国内で利用できない状況はデバイスラグと呼ばれている。実際、近年日本・世界で爆発的に普及してきた大動脈弁狭窄症に対する経カテーテル的大動脈弁留置術(Transcatheter Aortic Valve Implantation: TAVI)を例に挙げると、本治療が世界で始めて成功したのは 2002 年、欧州でその人工弁が認可されたのは 2007 年であった。しかし、日本へ導入されたのは 2013 年となってからであり、未だにデバイスラグが改善されていない状況が示唆される。また、医療機器や薬剤の導入の遅れは、臨床研究の国際競争力にも大いに影響する。承認が遅れるほどある時点での患者数は限られ、臨床研究としての影響力は限定的となる。この度の新型コロナウイルスの流行に際しても、日本国内でのワクチンや治療薬の導入や開発は諸外国と比べ遅く、新型コロナウイルスに関連する論文数は世界で 14 位、先進 7 カ国(G7)の中で最も少なかったと報告されている。こうした現状を改善するためには、承認プロセスの迅速化以外にも、継続的に同分野での研究業績を挙げ、国際的な共同研究などを持ち掛けられる関係性が構築できる人材が必要であり、私が一助となれば幸いである。

また、新たなデバイスによる治療法の確立は、その疾患に対する認知度の向上や早期診断に寄与する。再び TAVI の例を挙げると、これまで外科的大動脈弁置換術の適応とならない高齢の大動脈弁狭窄症患者に対しては、対症療法を行うしかなく、精査を行う必要性も乏しかった。しかし、TAVI の登場によって、疾患の認知度が向上し、早期診断やより正確な重症度評価などの重要性が認識されるようになった。今回の留学中の主要な研究テーマである三尖弁逆流症も、以前は「忘れられた弁」と呼ばれていた三尖弁に対する低侵襲治療が開発されたことによって近年注目を集めており、今後同様の経過をたどると思われる。その際、実地臨床の面からも、豊富な知識と経験を持つ、循環器画像検査の専門家として、心疾患の早期発見・治療の啓蒙を行っていきたい。

こうした弁膜症などの心疾患は、先天的な心臓の形態異常や加齢による変性が主要な原因であり、発病の予防は難しい。一方で、低侵襲なデバイス治療が次々と開発され、循環器内科医の治療の範疇は益々拡大しており、適切なタイミングで治療介入を行うことが出来れば、重篤な転帰となる前に対象疾患が増悪することを予防出来ると思われる。したがって、同分野において、国内外で認知される physician scientist として活躍することは、ロータリー重点分野の「疾病予防と治療」に大いに関連し、その理念に通ずるものとする。



Rotary  
District 2650



Rotary International District 2650 2023-24 Governor

国際ロータリー第 2650 地区  
2023-24年度 ガバナー

中野 博美  
Hiromi Nakano



●ガバナー事務所

〒600-8216 京都市下京区東塩小路町 614 番地 新京都センタービル 5 階 520 号室  
TEL : 075-353-2650 FAX : 075-343-2651 E-mail : gov2023-24@rid2650.gr.jp

G0 発第 138 号  
2023 年 11 月 22 日

国際ロータリー第 2650 地区  
ロータリークラブ  
会長・幹事  
青少年奉仕ご担当委員長 各位

国際ロータリー第 2650 地区  
ガバナー 中野 博美  
青少年育成委員長 田中 雅弘

## RYLA 受講生ご推薦のお願い

拝啓 向寒の候、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は RYLA 並びに青少年奉仕活動につきまして格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

本年度は、『人は人のために』をテーマに、京都市にて開催いたします。詳細が決定いたしましたので、別紙の通りご案内申し上げます。

例年同様、会長・幹事・青少年奉仕担当委員長様には、カウンセラーを務めて頂き、RYLA 受講生に十分なインフォメーションを実施して頂きますようお願い申し上げます。

今後、各地域で将来の良き指導者として、『人は人のために』を実践して頂ける様な青少年を育む為の一助となるように、青少年育成委員会一同全力で実施致しますので 2650 地区の各クラブ様のより一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

また、我々ロータリアンにとりましても非常に関心の高い講師の方々でございますので、ご一緒にお一人でも多くのロータリアンに、RYLA へのご参加を賜りたく存じます。

敬具

### 記

【日 程】 2024 年 5 月 10 日 (金) ~12 日 (日) 2 泊 3 日 (詳細はタイムスケジュール参照)

【会 場】 花園会館 (京都市右京区) 他

【申込み】 「受講申込書」及び「参加確認書兼カウンセラー参加申込書」を郵送願います。  
※~~必~~切 2024 年 2 月 9 日 (金) 必着 (締切厳守)

【申込先・  
問合せ先】 国際ロータリー第 2650 地区ガバナー事務所 RYLA 担当:天沼  
〒600-8216 京都市下京区東塩小路町 614 新京都センタービル 520 号室  
TEL : 075-343-2650 FAX : 075-343-2651

【お願い】 申込書の送付は、必ず推薦ロータリークラブを通じて「カウンセラー参加申込書兼参加確認書」とともにお送りください。

【登録料】 受 講 生 : 46,000 円 (原則全日程参加)  
ロータリアン : 全日程 46,000 円 ※部分参加も受け付けします。(詳細は別紙)  
※振込~~必~~切 2024 年 3 月 1 日 (金)

## 2023-24 年度 RYLA 開催・募集要項

【日時】 2024年5月10日（金）～12日（日）2泊3日  
受付開始：5月10日（金）10：40 花園会館  
解散予定：5月12日（日）13：30（昼食含む）現地解散

【会場】 花園会館 〒616-8034 京都市右京区花園木辻北町1-5 TEL075-461-5500  
◆電車…京都駅より JR 嵯峨野線（山陰線）12分 花園駅下車徒歩7分  
◆車…名神京都南IC・京都東ICより約40分

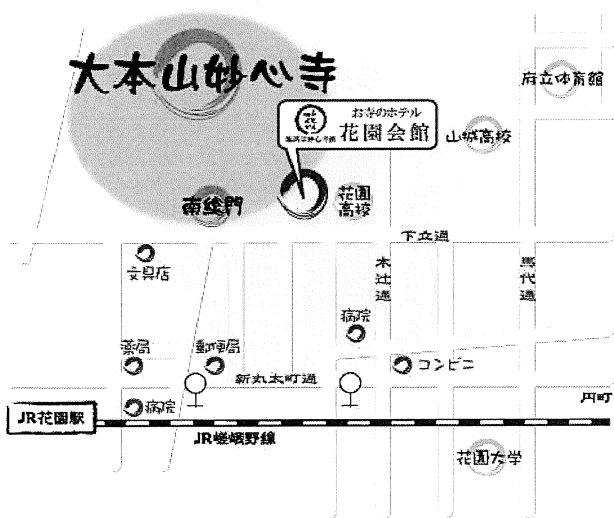
＜お車でのご来場について＞

駐車場スペースに限りがあります。

全日程ご参加の方は、お車でのご来場・ご駐車はご遠慮ください。

公共交通機関でのご来場もしくは、どなたかのご送迎にてお越しください。

部分参加のロータリアンなど、短時間でのご駐車は台数に限りがありますが、先着順にてご駐車いただけます。



【テーマ】 「人は人のために」

【講師】 テーマに沿った4名の講師(予定)

第1講 菊岡かつら氏 ヴォイスアカデミア代表(京都洛西 RC 会員)

第2講 佐々木常夫氏 佐々木常夫マネージメント・リサーチ代表

第3講 山田幸代氏 日本人初のプロラクロス選手

第4講 山内喜代美氏 ㈱WALLESS 代表取締役(福井東 RC 会員・地区青少年育成委員・RYLA 学友)

【2日目】 エクスカーションの内容

・保津川下り乗船～渡月橋周辺にて昼食～嵐山竹林の小径～大河内山荘庭園周辺散策

【募集人員】 各ロータリークラブより1名以上・複数名も可能です。

【参加資格】 1. 20～30才までの青年職業人でリーダー候補となる方。  
2. 健康で団体生活に馴染める方。  
3. 各ロータリークラブの会長の推薦のある方。  
4. 全日程参加できる方。(必ず最初から最後まで参加できる方)  
5. 当地区内(京都・福井・滋賀・奈良)にお住まいの方

【申込締切】 2024年2月9日(金)必着(締切厳守)  
必ず、ロータリークラブより、ガバナー事務所宛郵送にてお申し込みください。

【申し込み】 国際ロータリー第2650地区ガバナー事務所  
〒600-8216 京都市下京区東塩小路町614番地新京都センタービル520号室  
TEL 075-343-2650

【登録料】 1. 受講生・・・46,000円  
2. カウンセラー(ロータリアン)・・・全日程 46,000円  
※全日程の登録料に含まれているもの  
RYLA 研修費用、食事、宿泊、傷害保険  
※ご自宅から会場までの交通費は含まれておりません。  
3. その他 ロータリアンは部分参加可能  
①5/10 開講式、昼食、第1講、第2講終了まで・・・10,000円  
②5/11 第3講、エクスカージョン、昼食、花園会館まで・・・15,000円  
③5/12 班ごと発表、閉講式、昼食、解散まで・・・5,000円  
  
※送迎のみの場合は、登録不要です。(昼食の用意はございません)  
※4月22日以降のご変更キャンセル等については、ご返金いたしかねます。

【振込先】 京都信用金庫 本店 普通 3072198  
青少年育成委員会 会計 高木政明  
セイショウネンイクセイイインカイ カイケイ タカギマサアキ

※必ず推薦ロータリークラブよりクラブ名でのお振込みをお願いいたします。  
※2024年3月1日(金)までにご入金ください。

以上

## RYLA 受講にあたって（受講生向け）

<sup>ライラ</sup>  
★RYLA (Rotary Youth Leadership Awards) ロータリー青少年指導者養成プログラムとは  
ロータリーが実施している青少年奉仕プログラムの一つ。当地区では、セミナー形式で指導者となりうる 20 代の男女を対象とし、1980 年から毎年続けて開催している青少年の研修プログラムです。地区内のロータリークラブから推薦されて RYLA に参加される皆さんには、将来、地域の指導者となる資質を持った人達です。参加者は与えられたものを吸収するだけでなく、自ら行動し、学び、体験したことを他に及ぼし、何かに寄与するという意識を持つように期待されています。

※第 2650 地区青少年育成委員会ホームページに昨年度 RYLA の報告書を掲載していますので  
ぜひご覧ください。 <https://rid2650-pub.com/dc036>



### ★受講後

RYLA を受講頂いた方は、ロータリーが実施するあらゆる青少年プログラムを経験された学友会の一員として、国際ロータリー第 2650 地区学友会（通称：ロータリーフェローズ 2650）に登録されます。主にメルマガが届くほか、地区学友会主催事業やロータリーの事業に参加することができます。RYLA 以外のあらゆるプログラム経験者との交流やロータリー会員との交流を通し、新しい価値観を得る機会となります。詳細は、当地区ホームページの学友会ページをご覧ください。

<https://rid2650-pub.com/dc034>



### ★受講生心得

- \* 社会人として相応しい態度で受講願います。
- \* 自分の行動に責任を持ち、お互いに協力し合い融和に努めましょう。
- \* 進行係の指示に従い、プログラムの進行が遅れないよう時間厳守を実行しましょう。
- \* なるべく多くの参加者と語り合い、見聞を広めるようにしましょう。
- \* 研修中は休憩時間でも会場の外へは出ないでください。
- \* 喫煙場所は、指示のある場所のみとします。
- \* 貴重品は、各自の責任に於いて保管してください。
- \* 急病など緊急の場合、不明なことがあれば、地区委員（ロータリアン）に申し出てください。

## 受講生に準備していただくもの

### 服装

初日は、スーツ着用でお越しく下さい。

二日目は、朝は座禅ができる服装、その後は動きやすい服装をご用意ください。

スカートではなく パンツスタイル、履き慣れた靴（スニーカー）をご用意ください。

三日目は、スーツ着用。その他、朝のラジオ体操用の服装があると良い。

### 持ち物

シャツ等の替え、普段着（2 日目座禅用服装、動きやすい服装、ラジオ体操用服装）、歩きやすい靴、雨具、健康保険証、個人用常備薬、筆記用具、自己紹介用の名刺（50 枚程度）、その他宿泊に必要と思われるものを各自持参ください。

国際ロータリー第 2650 地区 2023-24 年度  
RYLA (2024 年 5 月 10~12 日)

## 受 講 申 込 書

2 名以上ご参加の場合は本紙をコピーしてご利用ください。

(約 4 cm×3 cm)

受 講 者  
顔 写 真

- 写真の裏面に必ず氏名を記入のこと。
- 鮮明な写真をお貼り下さい。
- 当日冊子に掲載されます。

推薦クラブ名 \_\_\_\_\_ RC

募集要項を確認し、下記のライラ受講生を推薦します。

会 長 名  
(カウンセラー) \_\_\_\_\_青少年奉仕担当委員長  
(カウンセラー) \_\_\_\_\_

| 受 講 生 (※受講生本人が正確に全て記入ください)   |   |        |           |                      |
|--|---|--------|-----------|----------------------|
| ふりがな   |   | 性別     | 生年<br>月 日 | 西暦 年 月 日             |
| 氏 名  |   | 男・女    | 月 日       | ____ 歳(2024年5月10日現在) |
| 自宅住所   | (正確にご記入ください)<br>〒 _____   |        |           |                      |
| 受講生 E メールアドレス<br>(ご自身のプライベート用で、添付ファイルが受け取れるもの。携帯電話や会社の個人メールは避けて下さい。) | 正確にわかりやすくご記入ください。受講後に RYLA 学友として連絡する場合に必要です   |        |           |                      |
| 受講生携帯電話番号  | _____   |        |           |                      |
| 緊急連絡先  | 氏名 :  | 電話番号 : | 続柄 ( )    |                      |
| 勤務先名 (学生の場合は在学名)   |   |        | 電話番号      |                      |
| 勤務先の業種<br>(最大 12 文字まで)   | 会社の業種を具体的にご記入ください。例) 建設、食品加工、印刷、不動産、大学生 ×例) 事務、営業、経理  |        |           |                      |
| 勤務先住所  | 〒 _____   |        |           |                      |
| 確<br>認<br>事<br>項   | 会場までの交通手段：該当箇所には <input checked="" type="checkbox"/> 印をおつけください。変更される場合は必ず事前にご連絡ください<br><input type="checkbox"/> 電車・バスなど公共交通機関を利用 ※JR 花園駅からはスタッフ誘導あり<br><input type="checkbox"/> 車で送迎されて来場 ※ご自身のお車でのご来場、ご駐車はご遠慮ください。   |        |           |                      |
|  | ●推薦ロータリークラブの会員から研修の説明を受け、理解しましたか？ <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ<br>●別紙の「要項」や「受講にあたって」の文書は全てご確認済みですか？ <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ<br>●青少年交換学生などロータリー学友ですか？ <input type="checkbox"/> はい (プログラム名： _____) <input type="checkbox"/> いいえ<br>●ローターアクターですか？ <input type="checkbox"/> はい ( _____ RAC) <input type="checkbox"/> いいえ<br>●食物アレルギーはありますか？ <input type="checkbox"/> はい ( _____) <input type="checkbox"/> いいえ<br>●持病はありますか？ <input type="checkbox"/> はい ( _____) <input type="checkbox"/> いいえ<br>●人前で披露できる特技があればお書きください。研修中に披露をお願いすることがあります。( _____ )<br>●外国籍の方のみ国籍を記入ください。日本人の方は記入不要です。( _____ )<br>●写真の使用承諾について…受講生顔写真は当日冊子の受講生名簿に使用します。<br>RYLA 受講風景写真は報告書等ロータリーの広報ツールにのみ使用します。ご了承ください。 |        |           |                      |

申込期日：2024 年 2 月 9 日必着 [写真のコピー・FAX 不可]

必ず推薦ロータリークラブより、参加確認書兼カウンセラー参加確認書とともに申し込みください。

## 国際ロータリー第 2650 地区 2023-24 年度 R Y L A

## ～～ R Y L A 参加確認書～～

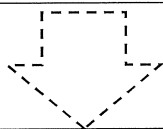
※カウンセラーのご参加がない場合も本紙は必ずご提出ください。

| 貴クラブ名       | ロータリークラブ |   |
|-------------|----------|---|
| R Y L A 受講生 | 名        | 円 |
| カウンセラー      | 名        | 円 |
| 合計          | 名        | 円 |

## ～～カウンセラー（ロータリー）参加確認書・申込書～～

2名以上ご参加の場合は本紙をコピーしてご利用ください。

|              |                                |   |
|--------------|--------------------------------|---|
| カウンセラーの参加の有無 | <input type="checkbox"/> 参加します | <input type="checkbox"/> 参加しません（見送りのみも含む） |
|--------------|--------------------------------|---|



|                |   |       |
|----------------|---|-------|
| 参加カウンセラー<br>氏名 | (ふりがな)  | 性別    |
|                | (漢字)  | 男 ・ 女 |
| クラブ内役職名        | 該当箇所に☑印をおつけください。<br><input type="checkbox"/> 会長 <input type="checkbox"/> 青少年奉仕委員長 <input type="checkbox"/> その他（ ）   |       |
| 職業分類           |   |       |
| 生年月日           | 西暦 年 月 日 / 歳（2024年5月10日現在）  |       |
| 本人携帯電話番号       |   |       |
| 会場までの<br>交通手段  | 該当箇所に☑印をおつけください。<br><input type="checkbox"/> 電車・バスなど公共交通機関を利用 ※初日のみ JR 花園駅からはスタッフ誘導あり<br><input type="checkbox"/> 車で送迎されて来場 ※ご自身のお車でのご来場、ご駐車はご遠慮ください。<br>※途中参加の方はご自身で会場へお越し下さい  |       |
| 参加内容確認         | 該当箇所に☑印をおつけください。<br><input type="checkbox"/> 全日程・・・46,000円（全部屋禁煙です）<br><input type="checkbox"/> 部分参加 以下の①～③のみ受け付けます。<br><input type="checkbox"/> ①5/10 開講式、昼食、第1講、第2講終了まで・・・10,000円<br><input type="checkbox"/> ②5/11 第3講、エクスカッション、昼食、花園会館まで・・・15,000円<br><input type="checkbox"/> ③5/12 班ごと発表、閉講式、昼食、解散まで・・・5,000円 |       |

変更の際は、必ず事前にご連絡ください。

&lt;お願い&gt; 必ず推薦 RC より「受講申込書」と本紙を一緒にお送りください。〆切 2024年2月9日必着



◇◆◇国際ロータリー第2650地区 2023-24年度 RYLA◇◆◇  
タイムスケジュール

2023年11月22日現在

宿泊：花園会館

※集合 5月10日(金)10時40分 於：花園会館

| 1日目 5月10日(金) |   | 2日目 5月11日(土) |                         | 3日目 5月12日(日) |                        |
|--------------|---|--------------|-------------------------|--------------|------------------------|
|              |   | 6:00         | 起床                      | 6:30         | 起床                     |
|              |   | 6:30         | ラジオ体操                   | 7:15         | ラジオ体操                  |
|              |   | 6:45         | 座禅集合                    | 7:30         | 朝食                     |
| 10:40        | 受付<br>チェックリスト、手荷物                         | 7:00         | 座禅体験(妙心寺)               |              | 研修内容説明                 |
| 11:10        | 開講式<br>委員長挨拶、来賓挨拶<br>地区委員紹介               | 8:15         | 朝食                      | 8:00         | 班長会議                   |
|              |   | 9:00         | 第3講(山田幸代氏)              |              | 班ごと発表準備、後片付け           |
| 11:30        | オリエンテーション<br>「ロータリーとは」<br>全体のスケジュール紹介     | 10:40        | 花園会館出発(バス)              | 9:30         | 班ごとの発表(7班×15分)         |
| 12:00        | 昼食会場へ<br>アイスブレイク(班長選定)<br>受講生全員名刺交換<br>昼食 | 11:50        | 保津川下り(乗船)               | 11:15        | 感想文記入                  |
| 13:30        | 第1講(菊岡かつら氏)                               | 13:30        | 嵐山船着場到着                 | 12:00        | 閉講式<br>挨拶              |
| 15:00        | 第2講(佐々木常夫氏)                               | 13:40        | 昼食(レストラン嵐山)             |              | 修了証・学友バッジ授与<br>受講生代表謝辞 |
|              |   | 14:30        | 竹林散策、大河内山荘見学            |              | 講評                     |
| 16:30        | 説明<br>ホテルより注意事項<br>鍵受け渡し・明日の説明            | 16:00        | レストラン嵐山駐車場出発(バス)        | 12:30        | 記念撮影                   |
| 17:00        | 各自部屋へ移動(着替え)<br>班ごとミーティング                 | 16:20        | 花園会館着                   | 13:00        | 昼食                     |
| 18:30        | 夕食(班ごと 自己紹介)                              | 16:30        | 第4講(山内喜代美氏)             | 13:30        | 閉講、解散                  |
| 19:30        | 班ごとミーティング<br>講演他について<br>意見交換<br>入浴        | 17:20        | 地区学友会PR                 |              |                        |
| 22:00        | 就寝  | 17:30        | ローターアクトPR               |              |                        |
|              |   | 18:40        | 夕食                      |              |                        |
|              |   | 20:00        | 班ごとミーティング<br>発表準備<br>入浴 |              |                        |
|              |   | 22:00        | 就寝                      |              |                        |

※当日の状況により、スケジュールが変更になる場合がございます。あしからずご了承ください。

●-----●: ロータリアンの部分参加が可能な時間